

公益社団化10周年記念行事



会長式辞

公益社団法人広島西法人会

会長 伊藤 學人

公益社団化10周年記念式典にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

皆さま、本日はお忙しい中、多数ご出席下さいまして誠にありがとうございます。

また、来賓としてご臨席いただいております広島西税務署 加藤署長様を始め幹部の方々には、何かと諸事ご多端の中、ご臨席いただき、先ずもって厚くお礼申し上げます。

さらに加えて、中国税理士会広島西支部の井上支部長様はじめ関係友誼団体の方々、また大同生命保険の井上支社長様はじめ関係協力会社の幹部の方々、歴代の広島西税務署長様、当会の租税教育活動にご協力いただいております、南観音小学校 校長 伏塚様、広島県法人会連合会 野坂会長をはじめ近隣法人会の会長の皆様方にもご臨席いただき、誠にありがとうございます。

さて、皆様ご承知の通り、当会は昭和45年に初代西川一平会長の下、任意団体として設立されたのち、昭和52年に社団化いたしました。その後、青年部会、女性部会の設立を経て、平成24年4月に公益社団に移行し、今年度、公益社団化10周年を迎えました。

これもひとえに会員の皆様をはじめ税務ご当局、また

関係各位のご支援、ご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

さて、当会も公益社団法人に移行後、より一層、高い公益性を念頭に置いた活動を展開して参りましたが、各方面のご協力をもちましてこれまで滞りなく事業活動を実施することができました。

ただ、昨年から全世界的に猛威を振った新型コロナウイルス感染症の影響により各種事業活動が影響を受け、規模の縮小あるいは中止を余儀なくされる状況が続いております。

このような状況下でも当会と致しましては『法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体』という信念のもと、会員企業の支援や地域社会貢献活動に今後より一層の力を注ぎ、更なる発展を目指して参りたいと思います。

皆様方にはどうか今後ともお力添えを賜りますよう心よりお願い申し上げます。

終わりに臨み、重ねて関係各位のご協力を感謝し、皆様の一層のご発展とご健勝をお祈り致しまして式辞とさせていただきます。



祝辞

広島西税務署

署長 加藤 克彦

公益社団法人広島西法人会は、平成24年に公益社団化され、本年で10年目という節目の年を迎えられますとともに、本日ここに、公益社団化10周年記念式典を盛大に挙行されますことを、心からお慶び申し上げます。

広島西法人会におかれましては、これまで、「よき経営者を目指すもの団体」として、また、「税のオピニオンリーダー」として、税知識の普及や納税意識の高揚を図ることを目的とした様々な啓発活動に積極的に取り組んでこられました。このように活気あふれた法人会を築きあげられたのも、伊藤会長をはじめ歴代の会長及び役員の方々の優れた指導力の下、会員の皆様方が一致団結して取り組まれ、積み重ねられた活動の賜物であり、皆様方のご努力、ご熱意に対しまして、心から敬意を表する次第でございます。広島西法人会は、広島国税局管内でも最大の会員数を誇る法人会として、当局管内の法人会をリードされるとともに、これまで「税知識の普及や適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑に寄与することを目的とした団体」として、正しい税知識の普及や納税意識の高揚を図るための広報・啓発活動に積極的に取り組んでおられます。

また、税制に関する提言活動や研修会、講演会を開催されているほか、次代を担う児童や生徒への租税教室の開催や税に関する絵がきコンクールといった租税教育推進に関する活動など、地域の税務行政に根ざした多くの社会貢献活動にも活発に取り組んでおられ、私どももたいしてしましても、大変心強く思っております。

どうか、これからも、引き続き、熱い活動を展開していただきますよう、お願い申し上げます。新型コロナウイルス

ウイルス感染症の感染拡大は、私たちの社会・経済に大変大きな影響を与えました。感染拡大に伴う緊急事態宣言は解除から1か月が過ぎましたが、経済活動への影響は残っており、今後については予断を許さない状況にあります。また、自然災害に目を向けると、本年7月の豪雨では、広島市内においても土砂災害が発生するなど、大きな被害が生じました。

国税当局といたしましては、これらにより厳しい状況下にある方々に対し、引き続き、必要な情報の周知・広報、実情に応じた丁寧な対応に努めてまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、ご承知のとおり、国税庁の使命は「納税者の自発的な納税義務の履行を円滑に実現すること」であります。そのため、「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収の効率化・高度化」による「スマート税務行政の実現」に向け、現在、「税務手続のデジタル化」に力を入れているところであります。これらの施策の実現にあたっては、納税者の皆様と国税組織の信頼関係の下、納税者の皆様が自発的に取り組んでいただくことが大切であり、そのためには法人会の皆様のお力添えが是非とも必要であります。

法人会の皆様には、税務行政に対しまして、これまで多大なご支援をいただいているところではありますが、今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。終わりにあたり、公益社団法人広島西法人会の益々のご発展と、会員企業の皆様方の事業のご繁栄、並びに本日お集まりの皆様方のご健勝を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



祝辞

中国税理士会広島西支部

支部長 井上 博夫

ご紹介いただきました、中国税理士会広島西支部、支部長の井上です。本日は、公益社団法人広島西法人会公益社団化10周年記念式典にお招きいただき、ありがとうございます。税理士会広島西支部を代表して祝辞を述べさせていただきます。

本日ここに、公益社団法人広島西法人会の公益社団化10周年記念式典が開催されたことに対して、心からお祝いを申し上げます。また、表彰の栄えを受けられた会員の方には重ねてお祝い申し上げます。

広島西法人会におかれましては、公益社団化されて10年の節目を迎える間、地域社会貢献や会員の研修など、より事業、組織の充実を図っておられます。社会貢献事業では、次代を担う児童・生徒に税の意義や役割を正しく理解してもらい、税に対する理解が国民各層に広がっていくことを目的として、小学生を対象とした租税教室を継続して開催され、特に平成30年度、令和元年度には管内の全小学校で実施されました。

また、税を考える週間の行事においては、「税に関する絵がきコンクール」を通じて、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めるための

啓蒙活動を実施されておられます。会員に対しては、会員企業の経理担当者に対する研修会の実施による資質向上、また自主点検チェックシートの利用による会員自らの税務コンプライアンスの向上に努められるなどの事業を実施されておられました。

これらの事業は、まさに不特定かつ多数の者の利益になる事業であります。その実施は、広島西法人会組織内において、役員など一部の会員で出来るものではありません。歴代の会長をはじめ役員各位の並々ならぬ御熱意と、これに応えられた会員の皆様の御協力、そして税務当局の適切なアドバイスによって、実施してこられた事業であることに、心から敬意を表します。そして、今後もwithコロナ、afterコロナという中、従来とは違う実施方法を取り入れざるを得ないとは思いますが、事業の趣旨に鑑み、引き続き実施して行かれるよう、お願いいたします。

結びにあたり、公益社団法人広島西法人会様の今後ますますの発展と、本日ご出席の皆さまのご健勝を祈念し、祝辞とさせていただきます。本日は、おめでとうございます。



祝辞

一般社団法人 広島県法人会連合会

会長 野坂 文雄

公益社団法人広島西法人会公益社団化十周年おめでとうございます。この栄えある席にお招きをいただきまして、まことに光栄でございます。

法人会活動もここ二二年間は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各会議・行事などを中止・延期せざるを得ず、皆様におかれましては、非常に残念な思いかと存じます。最近になり、やっと感染症も減少に転じ、県及び市も制限を解除はしましたが、引き続き、予防対策を徹底していかなければなりません。

さて、広島西法人会は、昭和四十五年十一月に創立され、昭和五十二年六月に県内では五番目の社団化をされました。その後、県内のトップ法人会として着々と発展を続けられ、現在では、五千数十社の会員規模を誇る全国でも有数の大規模法人会になられておられます。このことは、創立後五十年、公益社団化十年の間、初代西川会長から、現在の伊藤会長をはじめ、多くの役員の方々の優れた指導力の下に、会員の皆様方が一致協力して、会の発展のためにご尽力された賜物であり、この間の役員や会員皆様方の、並々ならぬご熱意とご努力に、深甚なる敬意を表する次第でございます。

ところで、各法人会への見本とも言うべき貴会の活動は、幾多もございますが、改めて振り返りますと、「法人会ポスター掲示活動」、「会員企業に学ぶ活動」、「インターネットセミナー」、「新入社員早期戦力化セミナー」など、先駆けて実施されていますことは、他の法人会活動の活性化の一助となっております。

また、ここ十年間の活動におきましては、伊藤会長が全青連副会長時代の平成五年に第七回全国青年の集い広

島大会を実施、実行委員長として初めて「部会長サミット」を開催、成功裡に終了され、伊藤会長は、翌年には全青連会長にご就任になられ、全青連を牽引いただきました。伊藤会長のご功績に改めて感謝申し上げます。そのご功績を礎に、貴会を中心として、平成二十五年に、再び、全国青年の集い広島大会を、当時の中村青年部会長が実行委員長として招致され、称賛のなか終了し、その後の広島及び中法連管下の青年部の結束力が強まり、活動が活発化したことは、私会長としては、大変感謝しております。

中村委員長は、全青連会長にご就任になられ、青連協の活動の柱となりました「健康経営プロジェクト」を立ち上げられましたことは、喜びとするところです。法人会活動の新しい事業を作られたことは、大変意義深いことであると思っております。また、女性部会の重要な事業の一つとなっております「税に関する絵がきコンクール」でも、小学校からの応募数はトップクラスで有り、各単位会の模範とされているところです。さらには、福利厚生制度の推進にもご理解をいただいております。今後とも推進にご協力いただきますようお願いいたします。これからも、広島県西部地区の中心的法人会として活躍していただきますようお願いいたします。

終わりに 公益社団法人広島西法人会の益々のご発展と会員企業のご繁栄・ご列席の皆様方のご健勝を祈念いたしまして祝辞といたします。